

神奈川ウォーキング参加 H25-23



日時 : 平成 26 年 3 月 8 日 (土)

集合 : 小田急線伊勢原駅 10:00 10:15 発日向薬師行バス

コース : 伊勢原駅<バス>→日向薬師バス停→白髭神社【ストレッチ】→日向薬師→展望台→七沢神社  
→順礼峠<昼食>→物見峠→むじな坂峠→白山・御門橋分岐→御門橋バス停【クールダウン】  
<バス 15:10 発>→本厚木駅 16,000 歩 約 10km (伊藤自宅含め 20,000 歩)

参加者 : 藤崎 L・神谷 S L

【A 班】高橋文班長・佐藤伊・勅使河原・藤崎・伊藤眞・小野里・新谷・濱崎和・濱崎信 9 名

【B 班】河野班長・平野・福士・清水修・栗田・草野・横田・市村 8 名

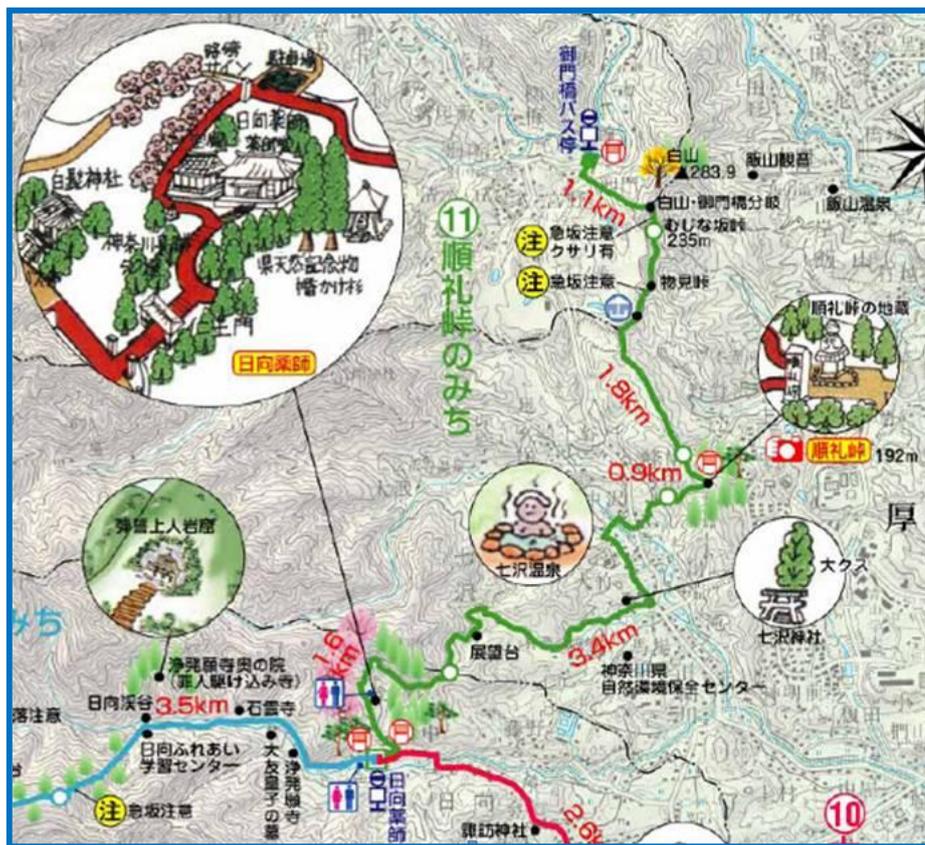
【C 班】神谷班長・吉田・山口・山下秀・平吹・山下五郎・鎮田エ・鎮田ク・松本 9 名

(アンダーライン 一般参加者 8 名) 合計 26 名

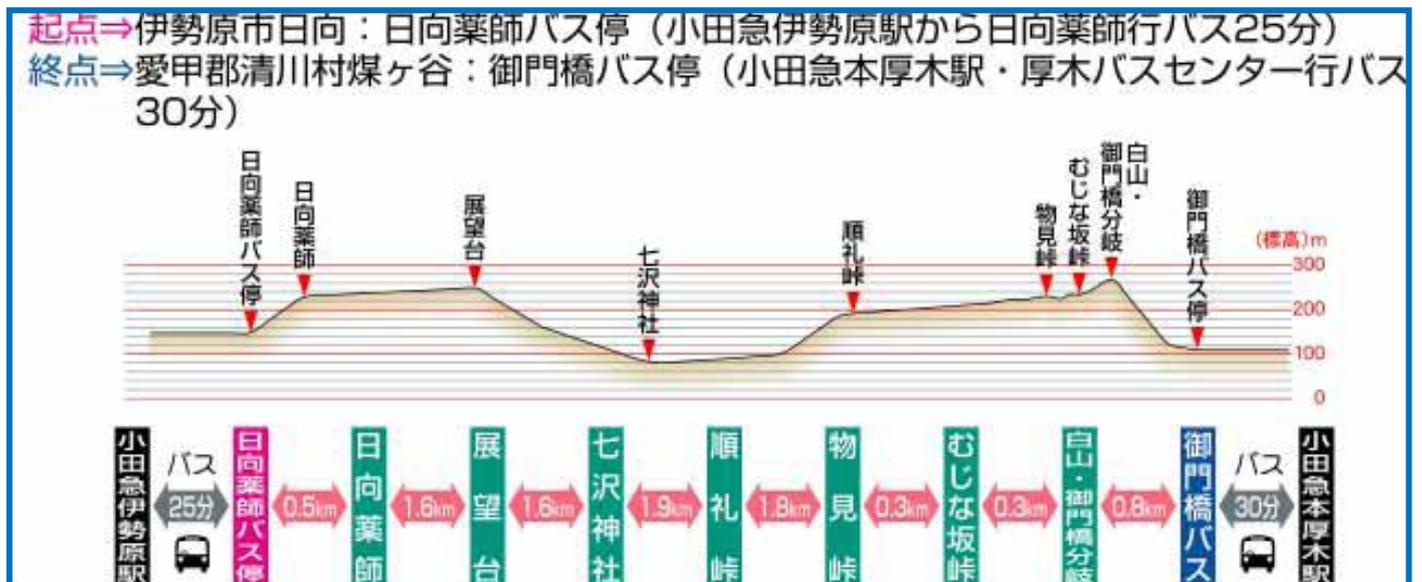
天候 : 快晴

関東ふれあいの道、17 コースのうち、第 1 回平成 25 年 5 月 25 (土) に NO. 5【稲村ヶ崎・磯伝いの道】& NO. 6【湘南海岸・砂浜の道】でスタート、今日で 10 日目、11 コースを制覇し、後残り 6 コースとなりました。三浦半島湘南海岸から北へ、相模川や丹沢連峰大山方面を津久井湖に抜ける、平均 8~10 km の整備された道です。前回は大雪を含め、2 回お流れ。今回は快晴に恵まれた最高の小春日和。一般参加の山下五郎さん 83 歳完歩され、アフターで入会宣言され気合いを戴いた、正しく【順礼峠の道ウォーク】でした。

【関東ふれあいの道 NO. 11 順礼峠の道】ガイドマップ&高低断面図



HPには8.8km 3時間15分と紹介されております。高低差も前半スタート日向薬師バス停約150mから、日向薬師約230mの約80mの急な石段の後は林道、車道の平坦な歩き。途中順礼峠、物見峠、むじな坂峠(235m)、白山・御門橋分岐点(270m位)まで坂道を登り、白山(283.9m)には登らず、左に分岐、最後御門橋への60度位有そうな急斜面を下る。やや健脚なコースです。藤崎L2回下見されたようですが、状況は写真をご覧ください。



【伊勢原駅】 集合時間10時、一般参加者8名と多かったが、遅刻者なく、予定通り10:15発



「日向薬師行き」バスを待つ。前回帰りの経験有、終点まで¥270です。全員座れました。25分で到着。

「ようこそ 日向薬師 丹沢大山国定公園」の横断幕が見るとすぐ終点の「日向薬師バス停」です。

【日向薬師バス停】 前回帰りにミカンを買った高齢の御爺ちゃんの「薬師御門前店」と民家の紅白の梅



【白髭神社】 8世紀創建、1933年【日向神社】と呼ばれるようになった。佐藤さんによるストレッチ



藤崎Lのコース説明と、一般初参加8名の紹介。今回朝日新聞を見てこられた方が多いようです。



【日向薬師】 現在の宗派は高野山真言宗。元の名は日向山<sup>ひなたやまりようせんじ</sup>霊山寺 薬師如来信仰の霊場 本尊は<sup>ななほり</sup>鈍彫(ノミ目を残す)の薬師三尊。宝物殿には阿弥陀如来、四天王、十二神像等23体の仏像有。 柴折(高知県大豊町)、米山(上越市)と共に日本三大薬師。 源実朝誕生の時、北条政子の安産祈願所。 本堂は江戸幕府から丹沢立木100本の寄進を得て1660年再建された。現在改修中です。

急な石段を登ると山門仁王様が御迎えです。自然年輪模様の岩↓や古木の根っこが造りだす参道は風情があり。



本堂は改修中で、平成23年4月15日にKWCウォーク時の茅葺きの本堂の写真↓



梅も↓移植されており、虚空蔵菩薩↓も参拝しやすいように梅の木の傍に。 売店の美味しいダットンソバ茶↓



裏の車道傍にある梅林・・・ここは以前逆方向から歩いた記憶があります。

自然が作り出す創作生け花



**【展望台】** 11:38 給水タイム 周辺の山々が見えるだけで、あまり眺望は良くない。ここも記憶あります。



夫々御持参の飴を戴き、カロリー補給する。昼食は順礼峠です。頑張ってください。ここからは下りの車道です。約260mから80m、約180m高低差の下り道です。(P2断面図を参照)七沢温泉、七沢神社のある集落へ向かいます。

「日向薬師から1,9km歩き、七沢温泉0,5km、順礼峠3,1kmの看板」 変わった名前の「虫久保橋」



【七沢城跡】 現在は七沢病院

【七沢神社】



ケヤキの大木↓ (写真アングルを考慮中の濱崎信郎さん) ケヤキ大木二本有ります 鳥居の狛犬



「順礼峠」まで0,7km 県道64号から上谷戸沢を渡ると、道祖神の御迎えて、金網柵扉を開けて入ります。



緩やかなこぼれ日の上り道を気持ち良く歩くと、大きな御地蔵さんの【順礼峠】到着です。12:27【昼食】



**順礼峠の伝説**

鎌倉時代初期に相模(さがみ)、武蔵(むさし)、上野(こうずけ)、下野(しもつけ)、常陸(ひたち)、上総(かづさ)、下総(しもうさ)、安房(あわ)の8か国から33か所の坂東三十三観音霊場が選ばれました。この霊場をつなぐ道は、順礼往來とも言われ、近隣では八重礼所妙法山長谷寺(しょうこくじ)・通称「星の谷観音」(現座間市)から六重礼所である飯上山長谷寺(ちようこくじ)・通称「嵐山観音」(現厚木市)を経て、日向薬師(現伊勢原市)へと続き、その途中にあるのが、この順礼峠です。

室町時代には、現在の市立七沢児童館の西側付近に七沢城が築かれ、長享2年(1488)に七沢城を所有していた扇谷(おうぎがやつ)上杉氏と山内(やまのうち)上杉氏の間には生じた確執を契機として、実高屋(さねまきはら)の合戦が起こりました。やがて、七沢城は上杉氏と後北条氏の覇権争いの地となり、この順礼峠でも、後北条氏の隠密が順礼峠に変装して、殿地、七沢城の様子を偵察していたと伝えられています。

この峠には、順礼の旗をしていた老人と娘がこの峠路を通りかかったとき、木陰に潜んでいた悪者に斬りつけられ亡くなったという悲しい言い伝えもあります。無縁な家となった順礼を見つけた村人は、数日、地蔵尊を建てて二人の供養をしたそうです。この地蔵尊は、いまでも峠を通る人を静かに見守っています。

**ここは 順礼峠 (じゅんれいとうげ)**

13:10  
まで昼食

峠は風が強く、裏側のお日様の当たる風当たりの少ない所夫々のグループででお弁当



トイレを探すと、峠下に【森のアトリエ】がありました。神谷L「ここで食事しても良かった！」後のまつり。



【関東ふれあいの道 順礼峠のみち】証明用集合写真。木影になった方も有り、明るさ修正しました。



順礼峠を出発して、しばらくはなだらかな上り道です。猿が出るのでしょ。物見峠直前標高190m



金網柵扉です 眺望の良い所も有る尾根道です。左金網の向こうは数回プレイ体験あるゴルフ場【清川cc】



なだらかな上りの松林と雑木、ゴルフ場沿いの道を歩くと、「最初の鎖付急な木の階段」を登ると【物見峠】  
【物見峠】14:05 13,000歩 眺望の良い所ですが、ゆっくり休憩は出来ません。藤崎L「バス時間15:10に遅れないよう頑張りましょう！」後続組を先頭にして次の「むじな坂峠」に向います。



【むじな坂峠】13:20 10,000歩



「むじな坂峠」から「白山・御門橋分岐」までが急な登り坂です。鎖を掴んでゆっくり登ります。昔の巡礼旅では鎖は無かったと思いますが、KWCの精鋭、そして一般参加の熟男熟女皆さん良く頑張りました。その様子を藤崎Lと先頭を歩き写真を撮るのも大変です。

【白山・御門橋分岐】に到着 14:18 藤崎L下見の時は御門橋方向の急斜面は残雪があり、白山に登ったそうです。今日は白山(283, 9mh)には登りません。正規ルート歩きます。御門橋まで800m。しかし45度以上ありそうな急斜面です。落ち葉や、丸い杉の実も有りステッキを持参している方は使用し、小生も落ちていた木枝を使い写真撮りは程々に要注意の下山でした。



【御門橋】14:40 売店車が丁度来て店開き。皆さん買い物、小生も御土産に「ハウレンソウとウルイ」買う。



【御門橋バス停】15:10 発本厚木行きバス時刻まで時間有、閉店された空き地で佐藤さんによるストレッチ。



藤崎L「公表歩数16,000歩 約10kmとします。希望者の方は本厚木駅前であふターウォークをします。」本厚木まで約30分、¥380でした。

【アフターウォーク in さくら水産】希望者9人で、特に初参加小田原在住の83歳山下五郎さん↓のお話で最高に盛り上がりました。早速入会を宣言され、我々70歳代の目標が出来ました。



【関東ふれあいの道】今後の計画 L&S Lも既に決定しているようです、参考までにどうぞご覧あれ！

5/25/土	5	稲村ヶ崎・磯伝いのみち
"	6	湘南海岸・砂浜のみち
6/27/木	7	大磯・高麗山のみち
7/15/月	1	三浦・岩礁のみち(7月例会)
9/14/土	9	荒崎・潮騒のみち
10/12/日	16	大山詣り茸毛のみち
11/24/日	17	北条武田合戦場のみち
12/14/土	8	鷹取山・里のみち
1/11/土	9	弘法大師と桜のみち
2/8/土	10	大田道灌・日向薬師のみち
3/8/土	11	巡礼峠のみち
4/26/土	12	丹沢山塊・東辺のみち
.....		(今後の計画) .....
5月	13	里山から津久井湖のみち
6月	4	佐島・大楠山のみち
7月	2	油壺・入江のみち
9月	15	弘法大師と丹沢へのみち
10月	14	峠の薬師へのみち

編集後記：藤崎L日頃のお心掛けが良いのでしょうか、最高の小春日和でした。残雪の中、神谷SL、佐藤繁さんと下見されて、更に一人で確認下見され再確認。七沢温泉近く、順礼峠に入る道を分譲住宅の方にちょっと間違われましたが、途中ゴール「御門橋バス停」時間15:10を念頭に、先頭でランニングで鍛えたスリムな身体でグイグイ引っ張り、そして小生のアドバイスも聴いて後ろを振り返り小休止。後続遅れ組を先方に組み換えも配慮し、無事全員完歩しました。改めて厚くお礼申し上げます。

急坂の登り下り、一般参加の皆さん、特に83歳の山下五郎さん、アフターウォークで御歳をお聴きしびっくり仰天。今度入会されれば最高年齢ウォーカーとお察しします。小生を含め70歳代組まだまだ頑張らなくちゃ～！

アフターウォーク「さくら水産」を出て平野さんと相武線横浜経由東横線で健康的な時間に帰り、写真をPCに今日の日付でファイル登録。御風呂上がり、御門橋車売店で買った「みちのくの味・春こい菜(うるい)山形JAみちのく村山・大石田山菜部会産」を「味噌マヨ(マヨネーズ)」で「東北震災3・11」の特集番組を見ながら美味しくビールを戴きました。

参加の皆さま楽しいウォーク有難うございました。

次の「関東ふれあいの道 丹沢山塊・東辺のみち」で再会しましょう！拙いボケ防止用日記帳の「メモと写真」です。誤記や失礼な記述有るかもしれませんが、悪しからずお許しの程。

【番外編】今日のコースどうも以前来たようなので、小生の日記帳を調べてみました。

<その1>平成21年4月26日(日)

「飯山観音から白山・順礼峠を経て七沢森林公園へ」平林俊一さんリーダーで14人参加  
飯山観音から男坂を白山(284m)に登り、順礼峠御地蔵さん前での写真も有りました。  
写真を見ると、今日参加の勅使河原・神谷・高橋文さんの顔がありました。

<その2>平成23年4月15日(金)

「まつりシリーズ その6 日向薬師春祭り 神木のぼり」高橋文さんリーダーで12名参加  
茅葺きの日向薬師本堂を午前中参拝し、日向山(404m)に登り山頂で昼食後、13時から再び日向薬師に戻り「春祭、山伏修験者によるほら貝を吹き、弓矢で四方を清めた後、5mのシイの木登り、丁度東北大震災後の復興祈願も含めた祭の様子を記録してありました。宝物殿にも入っており、やはり茅葺き本堂改修中で、イメージが湧かず、思い出すのに時間がかかりました。その時の祭の一コマの写真↑「今から杉の葉に火をつけるところです」



このレポートはKWCのHPで見られます。